

# 第3回 福大韓国学シリーズ（若手研究会）

14：00 趣旨説明：柳忠熙（リュウ・チュンヒ、総合司会）  
福岡大学・講師、近代東アジアの文学・思想史

14：05 田中美佳  
九州大学大学院博士後期課程、朝鮮近代史

1910年代における出版社新文館の刊行物：  
日本の出版界との関係を中心に

14：35 金牡蘭（キム・モラン）  
早稲田大学・韓国学研究所・招聘研究員、近代朝鮮の文学・演劇



朝鮮演劇という参照項：村山知義の解放前後について

15：05 休憩

15：20 林惟卿（イム・ユギョン）  
延世大学（韓国）・HK研究教授、韓国現代文学・文化史〔南北韓文学〕

韓半島の冷戦と社会主義の文化企画：  
1945年から1950年代にかけての北韓の冷戦機構と文化企画者たち

15：50 他分野との会話：五味渕典嗣  
早稲田大学・教授、近現代日本語文学・文化研究

接触と包摂：アジア・太平洋戦争期における「大東亜」の心象地理

16：20 休憩

16：40 質疑応答（進行：金杭、キム・ハン）

延世大学・副教授、表象文化論・近現代東アジア知性史

コメンテーター：

黄鎬徳（ファン・ホドク、成均館大学〔韓国〕・教授、韓国文学）、  
金杭（同上）、五味渕典嗣（同上）、柳忠熙（同上）

- ・ 日時：2019年10月19日（土）14：00～18：00
- ・ 場所：福岡大学 文系センター棟 14階 学部共通室
- ・ 使用言語：日本語・韓国語（通訳有）

- ◆ 主催：科研費「植民地期朝鮮における思想史研究の基礎構築（1）：民族改良・実力養成・自治論」（若手研究、18K12214）
- ◆ 共催：福岡大学 人文学部 東アジア地域言語学科
- ◆ お問い合わせ先：ryuch@fukuoka-u.ac.jp（東アジア地域言語学科・柳忠熙）

ご興味のある方は、どなたでもご参加できます。